

# 「福島を事故を教訓に、放射線やエネルギー教育の充実を ~安全性と情報リテラシー~」



日本人の多くは“安全”という言葉に敏感のようです。また、リスクがゼロであることも重要視されています。生活者の判断基準のひとつである“安全性”について、洗剤や食における過去の事例を紹介しながら、私たちの生活と放射線などについて共に考える場にしたいと思います。

また、会場では、機器を用いて自然界に存在する放射線をご覧いただけます。

プログラム 各会場共通



● 開 場 13:00

● セミナー 13:30~15:15 (質疑応答含む)

「福島を事故を教訓に、放射線やエネルギー教育の充実を ~安全性と情報リテラシー~」

弘前大学  
教授 日景 弥生(ひかげ やよい)氏

● 測定実演 15:15~15:30

目で見える放射線・放射能

入場無料

講師紹介

日景 弥生  
(ひかげ やよい)



弘前大学 学長特別補佐・男女共同参画推進室長・教育学部教授・学術博士

弘前大学赴任時から教員養成に携わり、現在の専門は生活者育成を中核とする家庭科教育学。特に、次世代の生活者育成とその支援者育成の視点から研究を行っている。

また、弘前市が主催した“弘前きらめき女性塾”卒業生を中心に組織する環境関連団体NPO法人“NPOもったいない弘前”代表理事でもある。

●主な著書

「東日本大震災と家庭科」ドメス出版

「生きる力をそなえた子どもたち」学文社

「子どもと地域をつなぐ学び」東京学芸大学出版会

主催 宮城県

※ 開催日時や会場、申込方法については、裏面を御覧願います。



印刷に使用した瓦版用インクと主成分が60%以上再生紙を使用した紙を使用しています。

# 会場および開催日のご案内

大崎  
会場

平成30年

1月14日(日)

宮城県大崎合同庁舎  
1階 大会議室

定員 50名  
(申込先着順)

大河原  
会場

平成30年

1月27日(土)

宮城県大河原合同庁舎  
別館1階 第一会議室

定員 50名  
(申込先着順)

仙台  
会場

平成30年

1月28日(日)

宮城県庁  
1階 みやぎ広報室

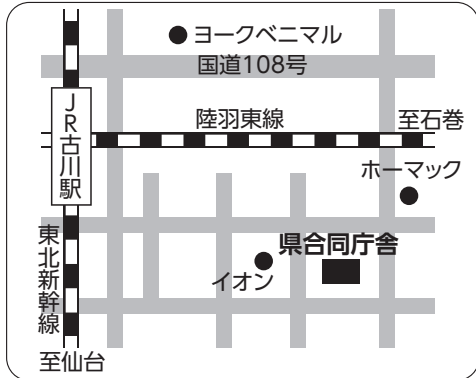
定員 50名  
(申込先着順)

各会場共通 ● 開場 :13:00 / セミナー :13:30 ~ 15:15 / 測定実演 :15:15 ~ 15:30

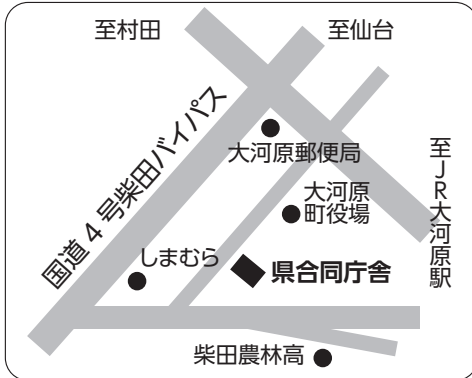
## 会場へのアクセス

※仙台会場には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

大崎会場 1月14日(日)



大河原会場 1月27日(土)



仙台会場 1月28日(日)



申込み・  
問合せ先

参加ご希望の方は、開催日の前日までに、下記までファクシミリ、または電子メールで<参加申込書>をお送りください。お電話での申込みも受け付けております。

宮城県 環境生活部 原子力安全対策課  
電話 022-211-2340 FAX 022-211-2695  
電子メール gentaij@pref.miyagi.lg.jp



平成29年度 放射線・放射能に関するセミナー

参加申込書

会場 (○で囲んでください)	大崎 (H30.1/14)・大河原 (H30.1/27)・仙台 (H30.1/28)		
氏名	年代・性別	住所(市町村まで)	連絡先(電話/携帯も可)
記入例 宮城花子	(30)歳代 男・(女)	仙台市	022-□□□-△△△△
	( )歳代 男・女		
	( )歳代 男・女		
	( )歳代 男・女		

※参加人数確認のため、事前申込みにご協力ください。申込内容の個人情報は、セミナーの目的以外に使用することはありません。